

2023年度（令和5年度）

T3計画

～戸手（Tode）の大切（Taisetu）な宝物（Takaramono）～

戸手小 新校舎で初のばら花壇 作成

ばらの街 福山！！

でも、戸手小学校の新校舎には、そもそも

ばら花壇がないけど・・・

**なぜ、福山は
ばらの街になったのだろうか？
知りたい！**

福山大空襲 ～1945年（昭和20年）8月8日～ （第2次世界大戦中）がきっかけ



**焼野原から復興への願いを込めて
ばらを植えられた**

なんと来年の2025年（令和7年）は 世界バラ会議が福山である



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025

WFRS 20th
WORLD ROSE CONVENTION
2025 in FUKUYAMA

ばら祭りも 有名



戸手小学校にもばら花壇を作ろう！！

花壇を作るために…

→ 必要なことを部署に分けて協力しよう

必要な部署

- ・デザイン部（ばら花壇のデザイン）
- ・土&肥料部（どんな土がいいか，どんな肥料がいいか）
- ・予算部（どれ位の費用がかかるか）
- ・グッズ部（ばら花壇の記念にグッズを作ろう） など

福山市の方からもバラについて 話を聞き、参考にしたよ



デザインはT3計画だから、Tを表現！！



ついに、植え付け





**気持ちをこめて
ばらを植えました**



完成！
戸手小学校 新校舎のばら園

名前は
「戸手小学校ローズガーデン」





色々なばらが植えられました
大きくなあれ！



2024年度（令和6年度）

次の6年生も、先輩の思いを引継ぎ・・・

世界バラ会議のことを調べ、新聞に

まとめました

2024年 7月 5日 発行

バラ新聞

世界バラ会議とは

世界バラ会議とは、世界バラ会連合が開催する3年に1度の世界会議。はらの講議や庭園ツアー、優秀庭園賞の決定、お茶の殿堂入りのはらの賞など、決定などを行い、各国からの参加者・はら愛好会と交流を深めます。

大会名称

第20回世界バラ会議 福山大会 2025

テーマ

Roses for the Future 福山からはじまる新しい未来！

コンセプト

みんなで創る、みんなで盛り上げる、みんなで輝く



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025

福山はら祭

福山はら祭りは、日本の広島県福山市花園町・緑町のはら公園周辺で毎年5月中旬に開催される福山市最大の祭りです。地域資源である町の花、バラをとおして来場者に思いとふれあいを深めることを目的として、県内外から約50,000人の来場者を迎え、地域振興と観光振興を図っています。



はら公園はいつてきた？
1957年(昭和32年)2月、公園の整備に着手しました。その後、はら花壇、生け垣芝生、園路などの整備が進められ、1965年(昭和40年)にははら現在の姿となり、市民の間でははら公園と呼ばれるようになりました。

福山には何本のバラがある？

1000本のばらを植えたことからスタートした、はらのまち福山の歴史。それから約60年、福山市は100万本のばらが咲きほころぶまちになった。

福山市の花がバラになった理由

戦後の混乱を抜け出せない中、戦災でこう廃れた街にうるおいを与え、人々の心に安らぎを取りもどそうと市民と行政が協働し、はら公園にははらの苗十本を植えました。ここからははらのまち福山の歴史が始まりました。



感心相伝

福山のバラのことや、世界バラ会議のことを知ることができた。

2024年 7月 16日 発行



WFRS 20th
WORLD ROSE
CONVENTION
2025
in FUKUYAMA

バラの街

新聞

なぜ福山はバラの街になったの？

一九四五年八月八日の空襲によって市街地約8割焼失。多くの尊い命が失われた。戦災で荒れた街を、と与え、人々の心に安らぎを取り戻そうと市民と行政が協力し、はら公園(今のばら公園)にははらの苗を100本植えた。福山はバラの街になった。二〇二五年には世界バラ会議が福山で。

バラ会議の歴史

一九七一年にはじまったバラ会議。記念すべき第一回はニッポンランドで行われました。3年に1度の開催で、第14回では日本の大阪で行われました。

輝いたのは第13回(二〇一三年)第14回(二〇一五年)第15回(二〇一七年)でも優秀庭園賞に日本が輝いたのは第15回(二〇一七年)です。

そんな人々が出席する。はらの愛、研究者、生立、芸術家など約600人、100人が一堂に会し、交流を深めます。そして優秀庭園賞が授けられ、行われているのです。

なぜバラ会議が福山で開催するの？

福山市は戦後の復興とともに市民の手ではらの街を築きあげ、六十年以上のバラの街づくりやローズマゼイ(思いやり、優しさ、助け合い)を大切に育んでいく。取り組みが世界に認められたから。



バラの花壇

